

付属推薦入試アンケート

「練習を最低でも3回、イメージトレーニングもしてから
面接に臨んだ方がいいです」

「自分を売り込んだもん勝ち！ 小論文も面接もきちんとやったら
将来役に立つので、ぜひ頑張ってください」

11月中旬に、基礎学力選抜方式・付属特別選抜方式の各学部における試験(面接・小論文・実技試験など)がありました。現時点で集まっている高3の受験アンケートから、後輩への面接アドバイスをいくつかご紹介します。なお、過去数年分のアンケートが進路指導室にて閲覧できるようになっていますので、特に実技試験や小論文/作文を課す学科を志望するならば、高3になる前に一度目を通し、早めの対策をおすすめします。

<法学部>

●小論文の課題文は、マイケル・サンデルの『これからの「正義」の話しよう』だった。法学系だけ練習するのではなく、様々なテーマについて論じる練習をしておく必要がある。●ボランティア経験はあるか、部活に入らなかった代わりに何をしていたか、問題があったときの解決法などを聞かれた。

<文理学部>

●自分の面接時間は5分弱でしたが、前の人は20分位話していた。●志望理由書を細かく、自分の意見を入れて書いておけば、それ以外の質問はあまり聞かれないと思う。面接官との目線も、自然な感じで合わせれば大丈夫！ ●テーマに沿って受験生4人のグループで話して結論を出すという面接だった。初めて会う人と話すことになるので、コミュニケーション力をつけておくといい。

<経済学部>

●最近気になったニュースや新聞記事を読まれる。アドミッションポリシーを確認されるので、パンフレットを見て覚えておいた方がいい。●なぜ3つある学科のうち、この学科を選んだのか、商学部にしなかった理由、「自主創造」の意味などを聞かれた。●他の付属生とのグループ面接で、周りはかなり準備をしているレベルが高かった。内容の薄い回答をしている人はかなり質問攻めにされていた。

<芸術学部>

●学科のイベント(オープンキャンパスや日芸祭など)には、毎回参加した方がいい。特に、イベントのときに実施される個別面談は毎回やった方がいい。●1~2時間待たされるので、本などを持って行くといい。●当日に20分くらいで面接票を書く。何も見ずに書かされるので、なるべく暗記していった方がいい。自分は枠ピッタリに書いたので、熱意があるとほめられた。●志望理由をものすごく聞かれる。面接官によっては、非常に厳しい。●作文は、過去問やそれっぽいお題をたくさん書いて人に見せるといい。作文と小論文を間違えないように。

<国際関係学部>

●面接時間は5~10分程度。堅苦しい感じはなく、面接官も優しく話してくれる。明確な理由を持っていれば、基本的には答えられる。●英検を受けていないと、なぜ受けなかったのかと聞かれる。●受験番号の順に面接が始まるとは限りません(ランダムでした)。

<危機管理学部>

●大学入学までの期間にしたいことや、高校時代の成績について聞かれた。

<スポーツ科学部>

●「学生の本分は勉強だが、どのように部活動と両立するか」「メンタルと技術の関係」「体力・技術・戦術の相互関係」などを聞かれた。

<理工学部>

●面接直前に20分程度で面接票を書かされる(志望理由・趣味や特技・学校内の活動などについて)。そこに書いたことを中心に聞かれる。●答えた内容について深掘りされるが、事前に用意しておけば心配はいらない。●オープンキャンパスに参加したか、また、学科ごとの展示で印象に残っているものは何かと聞かれた。●大学で学びたいことに関連した本を読んでいるか聞かれた。

<生産工学部>

●簡単な化学基礎の問題、数学の解の公式と微分・積分の問題を1問ずつ出された。●ニュートンの法則・運動の3法則・力のモーメントについて聞かれた。面接というより学力調査なので、とてもつらかった。勉強していれば良かったと感じた。●思ったより細かく聞くので、学部・学科の内容は調べておくべき。

<工学部>

●面接は20分程。入退室時の礼儀は大切。

<医学部>

●内田クレペリン検査・文章作成(80分)、小論文(60分)、面接(20分)。●「あなたの性格は医師として活躍する上でどう役に立つのか」「犯罪を犯した人が患者になったら、死刑になるかもしれないけども助けるか」などを聞かれた。

<歯学部>

●集合時間の30分前には約半数の人が来ていた。●適性検査の数学は、頭を柔らかくして解く問題が多かった。

<松戸歯学部>

●2回面接があり、間に一定の時間が置かれていた。●なぜ松戸歯学部で歯科医師になりたいのか、部活を通じて得たことなどを聞かれた。

<生物資源科学部>

●ホームページやパンフレットをしっかり確認し、オープンキャンパスにも参加しておいた方がいい。「5つの領域」を覚えておいた方がいい。●文系なのに理系学部を志望した理由を聞かれた。

<薬学部>

●「AIをどう活用するか」「苦手科目・その理由・克服方法」「今後の医療に関する自分の予想と意見」などを聞かれた。●受験生5人のグループ面接で、全員に対する質問だが、答える順番はランダムだった。



【竹原 & 青木 智】

令和2年度付属推薦等合格状況

付属推薦での試験は全て終わりましたが、まだいくつかの学部では結果待ちです。合否が未発表の学部は、合格見込みで算出しています。以下、11月22日(金)時点での日本大学進学者数です。

	基礎学力	付属特別	国公立併願	AO等	合計
法	27	12	2	1	42
法(二部)	15	5	0	0	20
文理	30	6	-	0	36
経済	26	23	0	1	50
商	20	8	-	0	28
芸術	10	4	-	3	17
国際関係	7	5	0	0	12
危機管理	9	1	-	0	10
スポーツ科	0	1	-	1	2
理工	52	38	0	0	90
生産工	9	14	0	0	23
工	0	1	0	0	1
医	1	-	-	0	1
歯	1	-	0	0	1
松戸歯	2	-	-	1	3
生物資源科	27	12	0	0	39
薬	3	-	0	0	3
短大三島	0	1	0	0	1
短大船橋	0	1	-	0	1
合計	239	132	2	7	380

現在、法・経済・生産・生物資源科が結果待ちです。その全員が合格すると、AO等の他方式も含めて、日大への進学者数は380名(79.5%)となります。そこに他大学推薦を含めると、学年で85%以上の生徒が合格する見込みです。3学期には一般受験も控えていますので、良い報告を待っています。

【田島 寛】

活用しよう！スタディサプリ

高1全員と、中学・高2・3合わせて393名が登録しているスタディサプリ。高1は全クラスで国語・数学・英語の課題が配信され、身近なものとなりつつある印象です。スタディサプリの優れている点は、

1. 大学予備校の人気講師をスカウト！圧倒的な講座数！

小学校レベルから難関国公立レベルまで5教科4万本以上の動画ラインアップ。中学は教科書対応講座もあり。講師は、全国の大手予備校で人気を得た先生を採用しているため、非常にわかりやすいと評判。特にCMでもおなじみの「神授業」関先生の英語は必見。英語の本質を理解する力を伝授してくれます。

2. 圧倒的なコストパフォーマンス！

塾に通うと平均で年間約50万円かかるといわれています。スタディサプリ(学校契約)ならば年間6,000円です。いつでもどこでも学べるのも強みです。5教科の授業のほか、英検対策講座・TOEIC・推薦対策講座・プログラミング講座・留学講座等もあります。

3. 全国1000校以上で導入されている信頼感！

全国の約2割の学校で採用されている実績があります。

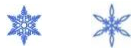


ここまで読んで気になった人は、「スタディサプリ大学受験講座」で動画検索をして、実際の講座を少し見てみるとよいでしょう。そして、登録を希望する人は、早めに担任に声をかけてください。12月開始の申し込み締め切りは11月27日(水)朝礼までとなっています。

既に登録している人は、いろいろな講座に触れてみましょう。興味のある講座を見つけることが、活用の第一歩です。

高1は、スタディサプリの到達度テストに取り組みました。その結果が返却される際、個人に合わせた連動課題が配信されます(取り組む優先順位つき)。積極的に取り組みましょう。

みなさんが「スタディサプリ」を活用して、自分の夢をつかむことを願っております。



【金久保】



11月3日(日・祝)、日本大学櫻丘高校にて、第13回ロボットコンテスト(理工学部精密機械工学科主催)が開催されました。日大の正付属校9校(不参加ニ山形・鶴ヶ丘)と準付属校3校、公立校3校が参加し、本校からは高1の電算部5名が参加しました。しかし、前日にマシントラブル等でロボットが全く動かず、当初予定していた中学電算部の見学者には参加中止を連絡するハプニングがありました。当日は、動かないロボットを動くようにしてもらおうということで参加したのです。結果は、総合優勝は千葉県立柏南高校、準優勝に日大習志野高校、日大高校、千葉県立柏の葉高校の3校が入賞しました。

豊山は、最後は齊藤准教授までお手伝いいただき、ロボットが動くようになっただけではなく、データだけは準備し、操作をその場でOBに聞いて臨んだAI部門の犬猫認識部門で第1位となるオマケつきで有意義なコンテストとなりました。

【伊藤秀】

Topics

成田空港で働きたい！



先日、卒業生の針谷君が国際航空専門学校の担当者とともに来校しました。彼は豊山中の頃から「成田空港で働きたい」という夢を持っていて、受験の際に迷わずこの専門学校に進学したそうです。この学校はANA・JALグループを含む航空業界就職率99.2%だそうで、特に彼が進学したエアロサポート科(2年制)は、35名中ANA・JALグループへ各10名が就職できるというのですから、普通の大学に進学するよりも確実に成田で働ける訳です。ということで、針谷君も4月からは成田で航空機にジェット燃料等を給油する仕事に従事することが決まったそうです。おめでとう！進路決定は、明確に目標や夢があるというのが大切だということですね。

【伊藤秀】



スタディサポート2回目 上位者発表

10月24日(木)に実施されたスタディーサポート2回目の結果が返却されましたので、学年ごとに成績上位者を発表します。下表の順位は、3科目(国数英)の校内偏差値の合計によって算出しています。また、進路相談室(5階)前に科目ごとの上位者も掲示予定です。

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
1位	H	222.5	Y. K
2位	H	216.9	T. A
3位	F	214.6	Y. N
4位	H	213.2	Y. K
5位	H	211.7	S. N

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
6位	H	209.1	K. S
7位	H	208.9	H. K
8位	F	207.9	Y. O
9位	F	206.6	H. S
10位	F	205.8	K. H

高 2 文 系			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
1位	H	229.6	A. S
2位	H	225.3	S. A
3位	H	215.1	K. A
4位	H	207.5	T. N
5位	E	201.1	Y. O
6位	A	201.0	T. A
7位	B	200.2	T. T
8位	A	199.3	K. T
9位	H	197.3	G. N
10位	C	193.4	Y. H

高 2 理 系			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
1位	I	236.9	K. M
2位	I	222.1	R. K
3位	I	216.9	Y. H
4位	I	214.7	I. Y
5位	L	213.1	R. K
6位	I	212.9	R. Y
7位	L	210.8	S. N
8位	K	208.7	N. F
9位	I	208.6	Y. H
9位	J	208.6	T. K

学力調査だけでなく、スタディーサポートでは学習状況も調査対象です。学習をサポートしてくれるアドバイザーが、配布された「活用BOOK」や結果表にたくさん書かれています。自分の学習習慣を見直さきっかけにいきましょう。

【金久保&鈴木鷹】

12月の進路行事

11月27日(水)	追加募集実施学部学科発表	(高3)	日
11月28日(木)	追加募集セレクション申告届提出	(高3)	日
11月30日(土)	追加募集セレクション結果発表	(高3)	日
12月6日(金)	～ 1月17日(金)		日直
	生産工学部高大連携授業	(高3)	日直



今年度の追加募集は、11月27日(水)に発表の予定で、28日(木)は校内エントリー締切、30日(土)正午に結果発表となります。出願締切は12月4日(水)日大本部必着で、その後受験となります。昨年は通過3名/出願3名でしたが、今年はいかなる結果となるでしょうか？

毎年実施している生産工学部高大連携授業(情報リテラシー)ですが、今年度は急速豊山女子も参加することになりました。12月6日(金)から開始され、参加資格は、同学部推薦合格者32名(基礎学選抜9名、付属特別14名、女子校9名)で、全15講座の授業を対面授業やweb利用の講座(IP電話、e-Learning)を受講します。取得した単位は入学後に認定され、入学後に受講するより有利と言われています。IP電話とはweb利用の遠隔授業のことで、昨年度から導入されました。受講者は評価Sを目指して頑張ってください。(以下は授業日程)

講座	日付	時間	
01回	12/6(金)	12:30~14:00	授
02回		14:10~15:40	授
03回	12/7(土)	13:00~14:30	eL
04回	12/12(木)	10:40~12:10	IP
05回		13:00~14:30	eL
06回	12/13(金)	10:40~12:10	IP
07回		13:00~14:30	eL
08回	12/14(土)	13:00~14:30	授
09回		14:40~16:10	授

講座	日付	時間	
10回	12/19(木)	13:00~14:30	授
11回		14:40~16:10	授
12回	1/10(金)	13:00~14:30	eL
13回	1/11(土)	13:00~14:30	eL
14回		14:40~16:10	eL
15回	1/17(金)	13:00~16:30	授
		14:40~16:10	授

授：対面授業 IP：IP電話

eL：e-Learning

【伊藤秀】

次回1月号は、12月20日(金)発行予定です